



紫陽花 撮影：松本憲治 (2009. 6. 19, 40mm f/2 + Close-up lens f/2, 1/90秒, ISO100)

会長就任の挨拶

会長 田中 明

令和元年6月23日定期総会にて役員改選、各議案等承認されました。定期総会終了後、懇親会も行われ、いよいよ日本大判寫眞家協会も新たな体制で始動致します。

なお、事前に郵送致しました定期総会議案にあります役員、実行委員に多少の変更がありますが、今月号に同封致しますのでご一読下さい。

特に2020京都本展（京都市美術館 別館 1階にて1月14日～1月19日開催）の開催に際しては、搬入搬出作業等、関西地区在住の協会会員各位の大いなるご協力を頂く事となります。2020展が試金石となります、本展の出来次第で、次年度開催検討

しないといけません。会員各位のご協力をお願い申し上げます。

事務局便り

事務局 高田 幸二

6月号にてご案内の通り6月23日（日）大阪神仙閣におきまして令和元年定期総会を開催いたしました。総会出席会員数は42名（内委任状出席者31名）で審議の結果を下記します。

- | | |
|------|--------------|
| 議第1号 | 修正が必要 |
| 議第2号 | 議第1号と関連があり保留 |
| 議第3号 | 満場一致で承認されました |
| 議第4号 | 満場一致で承認されました |
| 議第5号 | 議第1号と関連があり保留 |

事前に配布しました議第3号は一部訂正箇所がありましたので、訂正したものを同封します。差替をお願い致します。

議第5号に研究会を7月と8月に予定していますが、研究会は行いません。研究会と運営・実行委員会に出席するメンバーがほぼ同じなので、運営・実行委員会のメンバーで作品の審査を行います。なお9月度の出品作品最終選考会は、予定通り研究会を開催いたしますので、会員各位のご出席をお願い致します。

7月度の運営委員会は7月21日(日)です。出展作品審査を受ける方は、7月13日(土)までに事務局に作品を送ってください。

モノクロ研究会報告

モノクロ研究会 松本 憲治

6月9日(日)にモノクロ研究会を開催いたしました。参加者は松本、梅田の2名。

6月研究会では、5月研究会で作成した「各種FB印画紙を使用して作成したテストプリント」と、懸案の「Warmtone Developerを使用したテストプリント」について、仕上がりの違いについて検討を行いました。

Warmtone Developerを使用したプリントと、通常の現像液を使用したプリントを比較した結果、

1. 特段の仕上がりのプリントのトーン(温調化の程度)には大きな変化を感じない
2. 但し、暗部の濃度が上がることにより、コントラストが上がっている印象を受ける
3. Warmtone Developerの使用液そのものについては、現像作業時間の経過とともに、現像トレイの底部に橙色の沈殿物が堆積する現象が見られた。

この堆積物の生成は現像液の攪拌条件によるものなのか?不明であるが、今後の作業時には留意・観察することとする

以上の評価結果から、Warmtone paperの現像作業にWarmtone Developerを使用する場合、「明瞭にコントラストが出るGlossy印画紙を使用するのが最善」との印象である。

その他、6月研究会にてネガを数点、試験的にArt300印画紙を使用して、通常の現像液でプリントを行ったが、プリント結果は温調なプリントの仕上がりとなった。今後の無光沢の温調プリントの制作には、Art300印画紙がベストとの印象。

【7月モノクロ研究会日程】

7月モノクロ研究会を以下の日程で開催致します。

日時：7月14日(日) 13:00~15:00

場所：神戸B&W Lab. 暗室内

現像作業は9時から出来るように準備します。プリント作業を希望されるメンバーは、午前中からご来場戴くと、余裕を持ってプリント作業をお楽しみ戴けます。

梅雨期の撮影場所案内

アジサイの花撮影

尼崎市在住会員 高田 幸二

本日6月26日(水)近畿地方はようやく梅雨に入りました。1951年以降、最も遅い発表です。それと熱帯性低気圧が本土を目掛けてやってきます。どうやら明朝には台風になりそうです。G20会場の大阪に向かっているようです。G20荒れそうです。

梅雨と言えば撮影家にとって一番に思いつくのが「アジサイの花」です。すでに近畿地方の平地での「アジサイ」は終わっていますが、標高の高い所はこれからです。



花園アジサイ園1



花園アジサイ園2

和歌山県高野町の「花園アジサイ園」を紹介させていただきます。高野龍神スカイライン沿いの花園あじさい園は、標高1040mの高地に位置し、四季折々の風景や咲き乱れる花々が多くの方々を誘っています。7月中旬から8月中旬が見頃です。周辺には春は1000株のシャクナゲ、真夏には、3500株のあじさい、秋の紅葉、季節毎の山野草と美しい風景をお楽しみいただけます。また花園産の新鮮な高野槇の販売は特に好評です。レストランでは、あまご等を利用した特色あるメニューがあります。



花園アジサイ園3

九州の撮影スポット紹介

<<長部田海床路>>

堺市在住会員 松本 憲治

こんな風景を、TVのCM等で見た記憶はありませんか？



長部田海床路

熊本県宇土市住吉町長部田（ながべた）にある長部田海床路は、有明海に向かって延びるコンクリート製の道路で、「いいちこのCM撮影」にも使われたことで有名な場所です。

ご存知の通り、有明海は「満潮時と干潮時の海面高の差が大きい」ことで有名ですが、この長部田海床路も満潮時は海中に没し、干潮時にはコンクリートの道路が現れるというように、満潮時と干潮時ではその様相が変化する場所です。

満潮時に海床路が海面に没した際には、海床路に立つ電柱が海中からそそり立つ独特な風景となります。特に『満潮時の夕方』が絶好の撮影時で、満潮の夕方には多くのカメラマンが集まる夕景撮影の有名スポットです。日没後のマジックアワーには、電柱に街灯が灯りより幻想的な風景へと変化します。

近隣には、もう一つの夕景撮影スポットの御輿来海岸もあります。こちらの方は長部田海床路とは真逆の『干潮の夕方』に、「潮の引いた遠浅の浜に出来る紋様」を撮影するのに最適な撮影スポットです。

満潮時、干潮時を問わず絶好の夕景撮影スポットのある熊本県宇土半島は、関東、関西、中部地区からはかなり遠い場所ではありますが、九州へ撮影に行かれる際の撮影候補地の一つに…

【長部田海床路へのアクセス】

JR三角線住吉駅より約1.7Km、車で3分、徒歩22分、駐車場あり

ナビ用マップコード：415 145 060*77